

都市再生整備計画

あまたつちく
天辰地区

かごしまけん さつませんだいし
鹿児島県 薩摩川内市

平成31年 1月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	鹿児島県	市町村名	薩摩川内市	地区名	天辰地区	面積	126.3 ha
計画期間	平成 31 年度 ~ 平成 35 年度	交付期間	平成 31 年度 ~ 平成 35 年度				

目標

- 大目標 災害に強い安全安心かつ居住環境良好な新しい市街地の創出を目標とする。
 目標1 機能的でしかも居住環境良好な子供たちの賑わいのある新市街地の形成
 目標2 安心安全なまちづくりの構築

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

天辰地区(天辰第一地区、第二地区)は、薩摩川内市の中心市街地から約2.4km北東に位置し、JR川内駅から約2.0km余りの地点にある。地区の西側は一級河川川内川が流れ、並行して県道山崎川内線が通り、中央部南寄りを東西に一級河川三堂川が貫流し、東側には鹿児島純心女子大学、南側は中心市街地に隣接した面積約126.3haの地区である。

天辰第一地区は平成5年度に地方拠点都市の指定を受けた本市の核となるべき地区として、地区的骨格を形成する都市計画道路の新設、一級河川川内川の拡幅整備とともに、区画道路、公園等公共施設の整備改善を行うため土地区画整理事業を導入し、機能的でしかも居住環境良好な新市街地の形成を図るため、平成12年度から工事着手している。九州新幹線全線開業の影響もあり、現在、新規建築戸数が伸びており良好な居住環境が形成されつつある。また平成16年度からは都市再生整備計画事業を導入し、良好な居住環境が構築され、周辺住民の憩いの場となる公園が創出され、住民と一体となった維持管理体制も構築されている。地区内の私立幼稚園は常に入園希望が多く、また地区内の別箇所に保育園も新設された。新たな保育園計画も浮上しており、若い世代の居住が多くなってきている。

第二地区は現在施行中の天辰第一地区に隣接した地区であり、第一種低層住居専用地域、第二種中高層住居専用地域、第二種住居地域、準住居地域に指定されている。地区内には都市計画道路6路線が計画決定されているが、いずれも未整備であり、既存の道路も幅員が狭く、車の離合も困難な状況である。また、第一地区と同様、一級河川「川内川」の河川改修も計画されており、一体的な整備が求められている。天辰地区は地価が安く学校区域も同一であり子供の転校の必要がなく、一地区同様、子供たちの居住環境に良好な市街地となりうる地区である。

課題

天辰第一地区においては、現時点で施工区域内の面整備は約90%程度進んでいるものの、第二地区境の段差や未着手の狭隘な道路と、浸水被害を受ける低平地も一部残されており、防災面においても問題が多い。また、本市は定住人口増加の政策(新幹線通勤補助、市外からの新規建築補助等)を実施しており、住宅建築が進み、地区内居住者数も増加してきているが、今後ますますの転入増が想定され、第一地区的住宅供用が上限に達する。よって、第二地区境の宅地造成、区画道路築造および第二地区における一級河川「川内川」の河川改修と合わせた都市計画道路の築造により災害に強い安全で良好な居住環境を早急に創出することが急務である。

将来ビジョン(中長期)

本地区は本市が作成した総合計画の大型プロジェクトのうち「川内川内市街部改修」に関連する地区で、都市力を創出するまちづくりを基本方針として、機能的で居住環境良好な新しい市街地の創出を目指している。地区内の都市計画道路には本市でその整備を位置付けている2環状8放射道路網のうち「永利天辰線」と「向田天辰線」が含まれている。

また、九州新幹線の全線開業に伴い高速交通網が整備され、鹿児島市等への通勤の利便性が向上したことから、住宅需要が増加している。そのため、土地区画整理、道路築造、道路植栽等により災害に強く、安全で良好な子供たちの賑わいのある居住環境の創出及び、効率的で秩序ある都市基盤づくりを目指すものであり、コンパクトシティーの推進における居住誘導地域として位置付けている。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基 準 年 度	目 標 値	目 標 年 度
地区内の児童数、幼児数	人	天辰地区内の児童数、幼児数	区画道路や公園の整備等による良好な居住環境の創出を図り、児童・幼児数の3割程度の増加を見込む。	374人	平成30年度	500人	平成35年度
都市計画道路向田天辰線における交通事故発生件数	件数/km	未整備区間の年間交通事故発生件数/計画延長	主要都市計画道路の整備により、整備完了区間の発生件数まで減少させ、安全で安心な居住環境の創出を図る。	7.7件/km	平成30年度	3件/km	平成35年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
・道路築造、道路植栽、土地区画整理事業の実施 河川改修事業の整備と併せ地区内の道路網及び排水系統の整備を図るため、道路築造、道路植栽、土地区画整理事業を実施し、宅地の造成と、地区内の幹線道路である都市計画道路、区画道路を整備し、狭隘道路を解消し災害に強く居住環境良好な宅地の創出を行う。	基幹事業 道路、高質空間形成施設、土地区画整理事業 関連事業 一級河川川内川河川改修工事

その他

○事業実施中における地区民代表を介した協議会

土地区画整理事業においては、土地区画整理事業法に基づき土地区画整理審議会を設置し、法に基づく行為の同意を得たり、または、意見を聽かなければならない。本地区においては、法的要件以外にも年3回ほど審議会を開催し、事業内容や地域住民の意見・要望等の協議を実施しており、地元住民一丸となって事業を進めている。

○事業中の計画の管理について

事業を円滑に進め、目標に向けて効果をあげるため、前述の「土地区画整理審議会」の開催及び情報紙等により住民に情報を発送する。

様式3 目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項

交付対象事業費	570	交付限度額	228	国費率	0.4
---------	-----	-------	-----	-----	-----

(金額の単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費		交付対象事業費	費用便益比B/C	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分			
道路	都市計画道路 向田天辰線・坊ノ下通線	薩摩川内市	直			H31	H35	H31	H35	540	540	540	540	-	
道路															
道路															
道路															
公園															
古都保存・緑地保全等事業															
河川															
下水道															
駐車場有効利用システム															
地域生活基盤施設															
高質空間形成施設	都市計画道路 永利天辰線	薩摩川内市	直			H31	H32	H31	H32	30	30	30	30	-	
高次都市施設															
中心拠点誘導施設															
連携生活拠点誘導施設															
生活拠点誘導施設															
高齢者交流拠点誘導施設															
既存建物活用事業(高次都市施設)															
土地区画整理事業															
市街地再開発事業															
住宅街区整備事業															
パリアフリー環境整備事業															
優良建築物等整備事業															
優良建築物等整備事業															
拠点開発型															
住宅市街地	沿道等整備型														
総合整備事業															
	密集住宅市街地整備型														
	耐震改修促進型														
街なみ環境整備事業															
住宅地区改良事業等															
都心共同住宅供給事業															
公営住宅等整備															
都市再生住宅等整備															
防災街区整備事業															
合計										570	570	570	0	570	-

統合したB/Cを記入してください

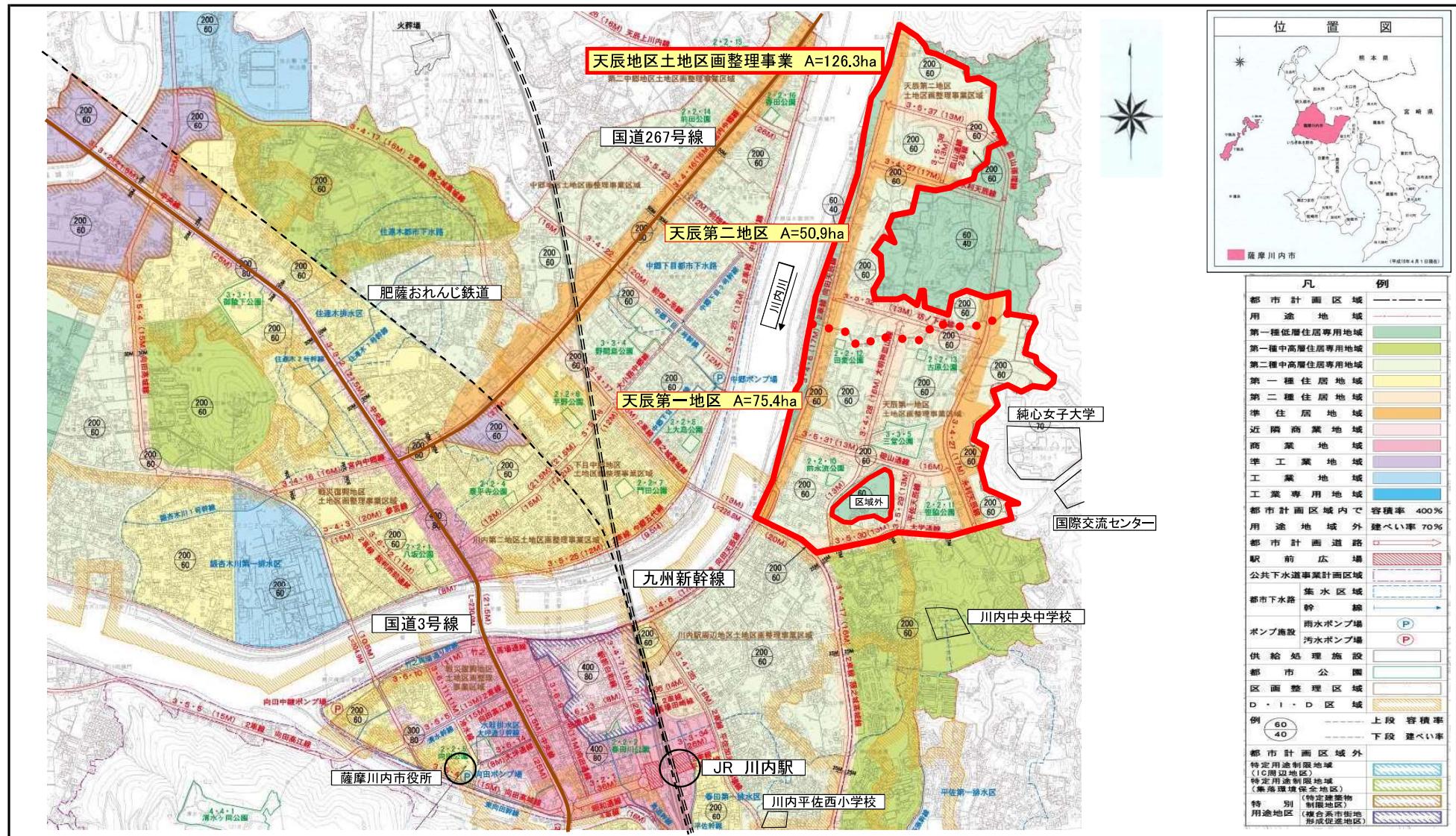
1

提案事業(継続地区の場合のみ記載)													
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	交付対象事業費	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分
地域創造支援事業													
事業活用調査													
まちづくり活動推進事業													
合計										0	0	0	0
										合計(A-B)			

合計(A+B) 570

都市再生整備計画の区域

天辰地区(鹿児島県薩摩川内市)	面積	126.3 ha	区域	天辰町及び平佐町、白浜町の一部
-----------------	----	----------	----	-----------------



天辰地区(鹿児島県薩摩川内市) 整備方針概要図

目標	河川改修事業の整備と併せ地区内の道路網及び排水系統の整備を図るため、道路築造、道路植栽、土地区画整理事業を実施し、宅地の造成と、地区内の幹線道路である都市計画道路、区画道路を整備し、狭隘道路を解消し災害に強く居住環境良好な宅地の創出を行う。	代表的な指標	地区内児童数・幼児数 (人)	374人 (30年度) → 500人 (35年度)
			都市計画道路向田天辰線における交通事故発生件数 件/km	7.7件/km (30年度) → 3.0件/km (35年度)

天辰地区都市再生整備計画区域 126.3ha

